

あれから13年

みんなで考える。

くらし
と
防災

～ 防災政策に
男女共同参画の
視点を～

参加費無料
保育あり

2024

3/11

10:00-12:00 月

東日本大震災から13年を迎えるこの日に、防災について共に考えましょう。神戸新聞記者として阪神・淡路大震災の災害現場で取材活動を行い、後に復興庁男女共同参画班上席政策調査官として東日本大震災の復興に携わった講師から、災害支援の現状・課題から、防災政策における女性の視点や、今後求められる施策についてお話を伺います。

能登半島地震に被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

会場 流山市生涯学習センター（流山エルズ）

A101～103会議室

対象 テーマに関心のある方（流山市在住・在勤）

25名（申込先着順）

講師 相川 康子 さん（特定非営利活動法人NPO政策研究所 専務理事）

申込方法 流山市役所ホームページから電子申請

または

講座申込専用電話 080-5494-2323（自動音声）

保育 1歳以上の未就学児 10名 要予約（申込先着順）2/25（日）締切



申込受付 3/8（金）正午まで
（定員になり次第締切）

申込方法などの詳細は
裏面をご覧ください

申込方法

申込受付は2024年3/8(金)正午まで 定員になり次第終了



インターネットから
(電子申請)

流山市役所ホームページ→
イベント→「イベントカレンダー」内
3/11「あれから13年 みんなで考える。
くらしと防災」申込みページから



スマートフォンから



申込専用電話から

080 - 5494 - 2323 (自動音声)

①氏名 ②電話番号をお知らせください。

※保育を希望する場合は、その旨お伝えください。
後日、こちらから住所とお子さんのお名前を伺います。



保育



1歳以上の未就学児 10名
要予約 申込先着順

(後日、保育カードを送付します。)

2/25(日)申込締切

※個人情報は講座の目的以外に使用しません。

相川 康子さんプロフィール

特定非営利活動法人 NPO政策研究所 専務理事

男女雇用機会均等法施行後の1期生として、兵庫県の地方紙「神戸新聞社」に入社。阪神・淡路大震災(1995年)の災害報道や復興まちづくりに関する記事・社説を数多く執筆して2007年秋に退社。3年間の神戸大学教員(経済経営研究所准教授)を経て現職。新聞社を退社後、「男女共同参画と防災」のテーマで、全国300箇所以上で講演や研修を行い、2012年度は復興庁男女共同参画班上席政策調査官を務めた。現在は複数の大学で非常勤講師をしながら、防災や市民活動推進に関する自治体の委員会等に参画。2019年度は滋賀県女性の参画による防災力向上検討懇話会の座長を務め、その後も「しが防災プラスワン～女性の視点と多様性」の作成、普及に関わっている。



会場

流山市生涯学習センター (流山エルズ) 流山市中110番地 電話 04-7150-7474



つくばエクスプレス
「流山セントラルパーク駅」下車 徒歩3分



東武バス
「流山セントラルパーク駅」停留所下車 徒歩3分



駐車場 有料(105台)
・1時間以内無料
以降1時間ごとに100円加算 1日上限500円
・混雑時は満車になる可能性があります。

